

その声

ワークショップ ニュース



東浦町三丁公園は、約 3.5ha の規模を持つ町内でも大きな公園であり、将来的な市民の憩いの場として計画、整備が進められています。

今回、三丁公園の公園づくりを進めていくにあたって、地域の方々と一緒にワークショップを行いながら計画を進めています。6月26日には第1回目として現地&事例地の視察を行い、7月26日には第2回目のワークショップを行いました。この度、第2回のワークショップの様子をニュース形式にまとめてみましたのでご覧いただくと幸いです。

作成・発行

東浦町
建設部 公園緑地課

平成23年8月発行



【第2回 ワークショップのまとめ！】 「魅力的な三丁公園の姿を考えてみよう！」

平成23年7月26日(火) 午後 7:00~9:00

南部ふれあいセンター 会議室にて 参加者15名でした！

A班で話し合われた意見

- **コンセプト**
高低差を活かした、大人も子供も楽しめる、防災拠点としても活用できる公園
- **公園のあり方・全般**
あまり自然をいじらず高低差を活かす/防災拠点、防災機能+若い人から老人まで楽しめる機能/防災と遊びの機能が半分ずつ/リピーターが来る公園/明るい雰囲気のある公園
- **防災機能**
 - 建物 防災機能を兼ねた屋根付き炊事場
 - 電源・エネルギー 環境に配慮した太陽光発電等
 - 水・飲料水 飲料水が確保できる地下式貯水槽/非常時の電気確保
 - トイレ 災害時のトイレ/安全な防犯トイレ
- **健康づくり・レクリエーション機能**
公園外周部などにジョギングコース/気軽にボール遊び(キャッチボール、サッカー等)ができる場所/シニアの健康づくりができる場所/子どもから高齢者まで楽しめる機能
- **癒される空間としての機能**
天体観測やどんぐり工作、親子が四季を楽しめるような公園/夏場でも楽しめる水辺や小川/木陰にベンチ/衣浦湾の眺めの良さを大切に
- **その他機能**
24時間利用可能な施設/高台を利用して海や花火が見える工夫/たくさんの人が集まるように定期的なイベントの開催/年長者もウエルカム/ボランティア活動の拠点としての機能/遊び心を取り入れたトイレ 等



《発表タイム!》



《A班の意見》

B班で話し合われた意見

- **コンセプト**
みんなが自然に集まってきてくれる公園
- **公園のあり方・全般**
高低差のある厳しい地形、条件を活かした公園
- **防災機能**
 - 建物 テントハウス/備蓄倉庫/多目的ホール(救急講習可能)
 - 電源・エネルギー 非常用自家発電/太陽光発電と蓄電設備
 - 水・飲料水 雨水を貯える貯水槽設置(非常用飲料水)
 - トイレ 非常用トイレ
- **健康づくり・レクリエーション機能**
公園を周回できるウォーキング(木チップ等弾力性のある路面)/於大公園のような筋トレ機能/フットサル、ゲートボール、テニスなど幅広い世代が利用できる全天候型のグラウンド/誰もが使える多目的広場(体操、太極拳、お弁当を食べたり、ごろ寝ができたり...etc)/マレットゴルフ、グラウンドゴルフ、ゲートボール、レクリエーションスポーツなどができる建物
- **子どもの遊び機能**
どろんこ遊びのできる場所(湿地)/生きもの採りができる場/自転車遊び/本物の木で木登り、穴掘り、好きな事ができる冒険場所/ボール投げやサッカー、自由に遊べる広場/プレイパークのような所/きれいな水のじゃぶじゃぶ池、プール、噴水/グラススキー、ソリすべり/ローラースケート、スケボー、MBX、スラックライン、ストリートバスケットなどができる広場/綱渡り/地形の高低差約13mを活かしたグラススキースロープ
- **癒される空間としての機能**
芝生広場/大きな木による木陰/大人が休めるような日かげやベンチ/老人含めて雑談できる場所/展望塔や見晴らし台
- **その他機能**
夜まで遊べる照明設置/全天候利用の屋根のあるスペース/イベントなどが催せるスペース。シンプルなおステージ。観客席は高低差を利用/ドッグランができる機能/多目的利用の駐車場



《みんなで意見を出し合いました》



《B班の意見》

ひとことアンケート

- 《ワークショップに参加してみた感想》
活発な意見が多く出て良かった/いい公園ができると思います/制限のない公園という声が出ていたのうれしい/少しでも皆さんとの意見交換でまとめるように頑張りたい などなど
- 《計画内容について》
四季を通じて自然観察会などの親子参加できるものがあれば/子供から大人まで遊べる癒しの場に/高低差をうまく活用/防災機能もあり、健康づくり、子供・若者の遊び場、高齢者の憩いの広場に/建物の機能については次回に意見していきたい/などなど
- 《ワークショップ運営について》
視察時のアンケートを有効に活用/今日の発表の内容を今後どのように活かしていくか/ワークショップに子供の参加がないのは残念。これからの参加は無理?/もう少し時間が必要/スタッフが決めてしまうのではなく、参加者でまとめられていけるように/などなど

みなさん、たくさん
の意見ありがとうございました!



第3回 ワークショップ のおしらせ!

- ◆日時:平成23年8月21日(日)
午前9時30分~11時30分
- ◆場所:南部ふれあいセンター 会議室
- ◆前回のワークショップの結果をもとに、具体的に公園に必要な機能をまとめていきます!

お問合せ

事務局:東浦町役場 建設部公園緑地課 (担当:三宅)

住所:〒470-2192
東浦町大字緒川字政所 20
TEL:0562-83-3111(代表)
FAX:0562-83-9756



まとめ

今回のワークショップでは、A班B班とも活発な意見が出され、公園全般として「あまり自然をいじらず高低差のある地形を活かした公園」「みんなが自然に集まる明るい雰囲気のある公園」「防災機能と公園としての遊びの機能を両方備えた公園」が示されました。具体的な機能においては、防災的な見地から、非常時にも役立つ多目的な建物や設備が必要とされた他、芝生広場に散策園路、木陰やベンチといった一般的な公園機能に加え、子どもや若者たちが楽しめる「遊び」の機能を求める声が多くありました。運営面においては、夜間時の開放やボランティア活動ができる機能の声もあり、積極的な公園利用へとつながる意見も出ていました。次回はこれらの意見をもとにして具体的なプランに反映させる作業を行っていきます。